

2019年4月

報道関係各位

東京理科大学
葛飾区

葛飾区における地域包括ケアシステムの推進に向けた共同研究

東京理科大学（学長：松本 洋一郎）と東京都葛飾区（区長：青木 克徳）は、葛飾区における地域包括ケアシステムの推進に向けた共同研究に係る覚書を2019年4月1日に締結いたしました。住み慣れた地域で住み続けることのできる地域社会づくりについて研究を行うことを目的としています。

昨今、日本は、諸外国の例を見ないスピードで高齢化が進行しています。その状況を鑑み、厚生労働省は、地域の包括的な支援・サービス提供体制（地域包括ケアシステム）の構築を推進しています。

今回締結する共同研究は、葛飾区における地域包括ケアシステムの構築に向けて高齢者の日常生活を取り巻く課題を各種統計データや調査結果の視覚化、さらに科学的に分析することで明らかにし、住み慣れた地域に住み続けることのできる地域社会づくりを目指すための研究を行うことを目的としています。区内の日常生活圏域ごとに、高齢者の日常生活を取り巻く現状及び地域の分析を行い、各圏域の特長及び課題を明らかにすると共に、フィールドワークを通してその背景及び要因を洗い出すことにより、高齢者を取り巻く各圏域の課題を個別にどのように戦略的に解決すべきかの検証を科学的に行います。

○研究期間：2019年4月1日から2020年3月31日

○東京理科大学研究グループ：

東京理科大学理工学部経営工学科 教授 石垣 綾

【専攻】生産システム工学 【研究】オペレーションズ・リサーチ、最適化、シミュレーション
サプライチェーンにおける様々な問題に対し、人と機械の調和を目指した管理システムを設計するための技術や戦略の研究を専門としています。

東京理科大学理工学部経営工学科 教授 西山 裕之

【専攻】情報工学 【研究】分散人工知能、ネットワークサービス、セキュリティ、ロボット
スマートフォン等を用いたユーザ支援システムの構築や、迅速なサービス・支援および問題解決を可能にする協調型分散処理システムなどの研究を専門としています。

東京理科大学理工学部経営工学科 准教授 原田 拓

【専攻】情報システム工学 【研究】メタヒューリスティクス、機械学習
メタヒューリスティクスによる最適化計算や、複雑な環境に対する適切な行動をエージェントが獲得するための機械学習アルゴリズムの設計などを専門としています。

東京理科大学薬学部薬学科 准教授 根岸 健一

【専攻】臨床薬学、実務薬学 【研究】医療薬学、応用薬理学

薬学に関する専門知識のみならず、現状の課題や改善点を見つけ、解決策を提案・実行する実践的研究の推進や薬物治療向上に貢献する薬剤師育成などを専門としています。

※ 葛飾区は福祉部高齢者支援課地域ケア推進係

～報道関係者の皆さまからのお問い合わせ～

◇リリースに関するお問い合わせ

東京理科大学 広報部広報課（担当：末永・久保田・甚田）

TEL：03-5228-8107 FAX：03-3260-5823 E-mail：koho@admin.tus.ac.jp

◇葛飾区の地域包括ケアシステムの推進に関するお問い合わせ

葛飾区福祉部高齢者支援課（担当：森）

TEL：03-5654-8597 FAX：03-5698-1531 E-mail：074000@city.katsushika.lg.jp